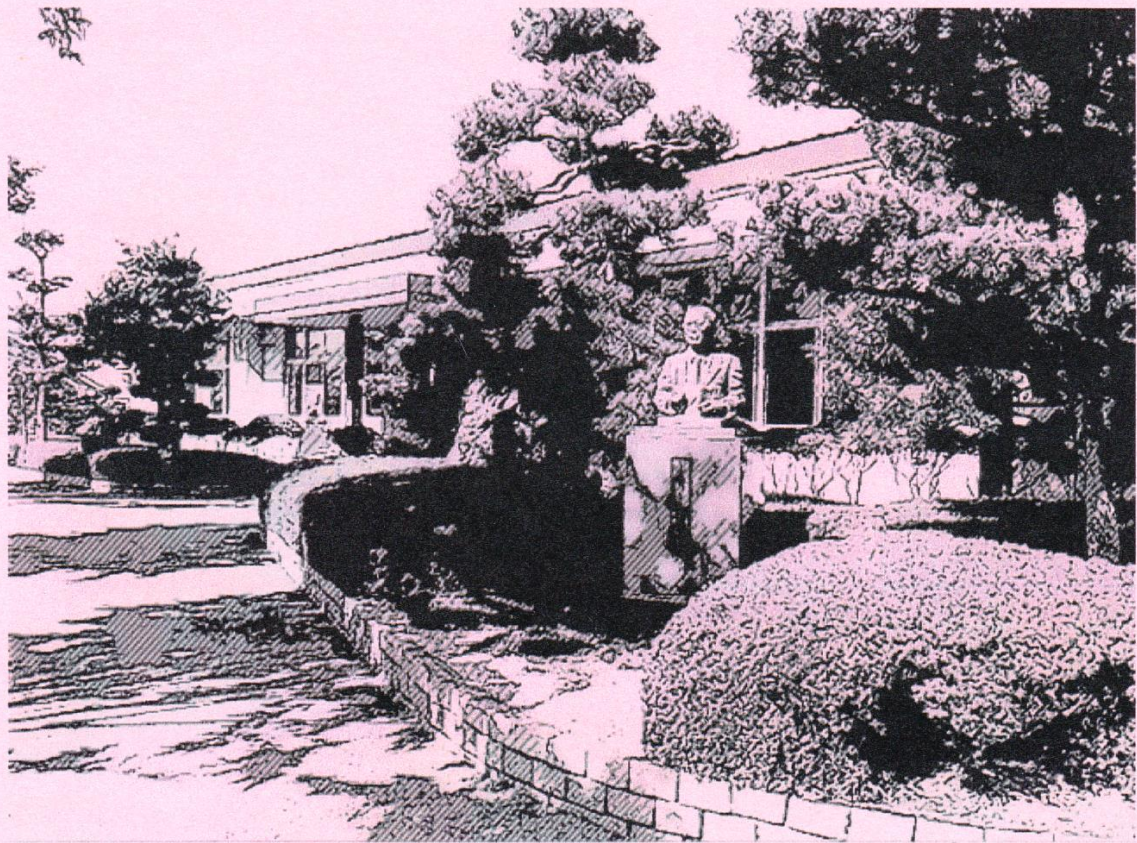


長野県松本ろう学校同窓会創立75周年記念大会

記念祝賀会



初代校長小岩井是非雄先生銅像（長野県松本ろう学校）

日 時：平成28年3月19日（土）午後5時～

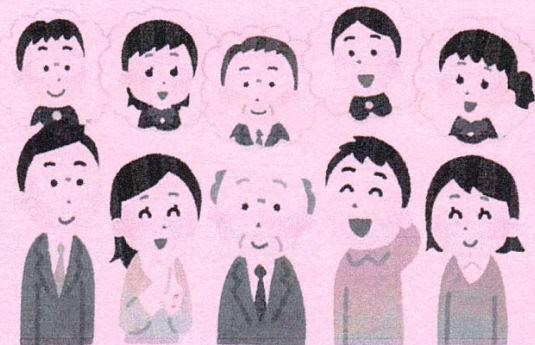
場 所：塩尻市 ホテル中村屋

祝賀会プログラム

平成 28 年 3 月 19 日（土）午後 5 : 00 ～ 7 : 00

司会：葦澤正敏

- 1、開会のことば
- 2、同窓会長あいさつ 内田博幸
- 3、乾杯 長野県松本ろう学校長 洞沢佳久
- 4、祝宴
- 5、来賓紹介・祝電
- 6、ビデオ上映「同窓会 75 年の歩み」
- 7、アトラクション（同窓生の池田さと：手話ダンス）
- 8、お楽しみ抽選
- 9、万歳三唱
- 10、閉会のことば



＝ 長野県松本ろう学校同窓会の歩み ＝

昭和	15.6.16	私立松本聾啞学校（白板校舎）にて同校同窓会創立
	26.8.15	本校（白板旧校舎）にて本会創立 10 周年記念式典開催
	31.4.15	本校（美須々校舎）にて本会第 15 回総会開催
	36.8.15	本校体育館にて本会創立 20 周年記念大会開催
	41.3.20	本校寄宿舎（旭町旧校舎）にて本会創立 25 周年記念大会開催
	46.3.21	本校体育館にて本会創立 30 周年記念大会開催
	51.3.21	本校体育館にて本会創立 35 周年記念大会開催
	56.3.22	本校体育館（寿校舎）にて本会創立 40 周年記念大会開催
平成	3.4.29	本校体育館にて本会創立 50 周年記念大会開催
	8.4.28	浅間温泉本郷公民館にて本会創立 55 周年記念大会開催
	12.6.17	本校正門にて本会創立 60 周年記念事業「初代校長小岩井是非雄先生」銅像建立除幕式開催
	13.4.30	本校体育館にて本会創立 60 周年記念大会開催
	17.3.12	塩尻市アスティかたおかにて本会創立 65 周年記念大会開催
	22.6.19	本会創立 70 周年記念植樹「ハナミズキ」開催
	23.4.30	本校体育館にて本会創立 70 周年記念大会開催
	25.10.	本校 85 周年、「本会創立 50 周年記念樹」「本会創立 60 周年記念樹」石製標柱建立
	28.3.19	塩尻市ホテル中村屋にて本会創立 75 周年記念大会開催

同窓会アルバム



同窓会記念創立 昭和 15.6.16



同窓会創立 10 周年記念式典 昭和 26.8.15



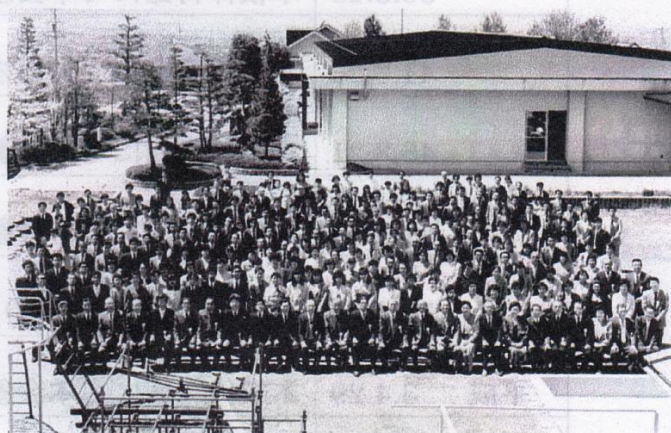
同窓会創立 20 周年記念大会 昭和 36.8.15



同窓会創立 30 周年記念大会 昭和 46.3.21



同窓会創立 40 周年記念大会 昭和 56.3.22



同窓会創立 50 周年記念大会 平成 3.4.29



同窓会創立 60 周年記念大会 平成 13.4.30



同窓会創立 70 周年記念大会 平成 23.4.30

会長あいさつ

長野県松本ろう学校同窓会長 内田 博 幸

本日は、定期総会と辻久孝氏の記念講演会を無事に終えることができました。皆さん、大変お疲れ様でした。

ただ今から記念祝賀会を開催するにあたり、一言ごあいさつ申し上げます。

皆様の温かいご支援により「長野県松本ろう学校同窓会」は、昭和 15 年 6 月 16 日に発足以来、本年 75 周年を迎えることができました。本当に懐かしい顔に再会できて、嬉しい限りです。ありがとうございます。

さて「小岩井是非雄先生」をご存知でしょうか？ 私たちと同じろうあ者である小岩井先生は松本市ご出身で、官立東京聾啞学校（国立筑波大学附属聾学校）師範部を卒業後、故郷に「松本ろうあ学校」を創設し、自らは初代校長になりました。そして松本ろう学校の教え子たちが集まって「同窓会」を創立、小岩井校長先生は初代会長後に、名誉会長に就任され、長年にわたり、松本ろう学校と同窓会の活動にご尽力いただき、素晴らしい功績を残されました。

平成 12 年年 6 月 17 日に、同窓会創立 60 周年記念事業として母校正門にて「初代校長小岩井是非雄先生」銅像除幕式が行われました。皆様のおかげで素晴らしい思い出ができました。後でビデオ上映を行いますので、お楽しみください！

それから、東京都、千葉県、茨城県、新潟県、富山県、愛知県の同窓会長の皆さん、お忙しい中遠路松本ろう学校同窓会創立 75 周年記念大会のために、ご臨席いただきまして誠にありがとうございます。

参加者の皆さん、楽しく交流を深めていただき祝賀会を盛り上げてください。

終わりに、皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げ、会長あいさつとさせていただきます。

はじめに子どもありき

幸 賀 田 内 長 野 県 松 本 ろ う 学 校 長 洞 沢 佳 久

同窓会の皆様には日頃より、また予てより変わりなく学校をお支えいただいております。ここに、創立 75 周年記念大会が開催されますことに、心からお祝いを申し上げます。

さて、標題は会報誌『白鳩の友』第 62 号に寄稿させていただいたものです。主に中信地区特別支援学校再編整備計画の協議の状況をお伝えし、要は子どもにとってどうなのかという視点で考えたいと記しました。このことに関しましては、そちらをお読みいただくとともに、県教育委員会と同窓会の役員や有志の方とは何回となく意見交換の場が持たれておりますのでご承知ください。

ここでは、本校「専攻科」についてお伝えすべきことがあります。ご存知のように、高等部を卒業して 2 年間、希望する生徒が、より専門的な職業教育を受ける科ですが、この在籍が本年度 0、来年度も志望なしで 0 となっております。長野ろう学校からの進学希望の推移も相談しながら、この存続について今後のあり方を検討している状況があります。再来年度の生徒募集準備の前に県としても方向性を確定するというところで、来年度 6 月ぐらいまでには、PTA や同窓会、聴障協や親の会等とも相談をしていくところです。既に、特別支援教育課と長野ろう学校との連絡会を複数回持ってきていますが、就労に結びつく要素が明らかに減り、知的障がいなどの障がいを重複する生徒の受け皿としてもそのニーズが大きく変化している中、その使命は終わりつつあるという認識で一致しつつあります。最終的には、県教委で決定となる訳ですが、ご意見などをいただけましたら幸いです。

4 月から障害者差別解消法が施行、県では手話言語条例が施行されます。在籍する児童生徒の教育内容に大きな変化はないものの、校舎施設の改修に期待する面とともに、学校のあり方に大きな変化の流れが迫っております。その中で、同窓会の皆様には変わりなく学校をお支えいただくとともに、今後ともご指導ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

ろうあ校長・小岩井是非雄先生の生涯

これまで全国には、4人のろうあ者の校長（院長）がおられた。明治時代の石川県・私立金沢盲啞院長の松村精一郎先生。昭和初期の北海道・私立八雲聾啞学院長の辻本繁先生、長野県・私立松本聾啞学校長の小岩井是非雄先生、山口県宇部市・小林塾長の小林健男先生がろう教育者として功績を残した。

小岩井是非雄（こいわい・ぜひお）先生は、1894（明治27）年長野県松本市生まれ。官立東京聾啞学校（旧国立筑波大学附属聾学校）を卒業後、盛岡高等農林学校（現岩手大学農学部）にて教授用の教材掛図（動物、昆虫等）の制作者として勤務する傍ら、私立岩手盲啞学校（旧岩手県立盛岡聾学校）にて嘱託教員として勤めた。その後「故郷の松本市にろう学校を創りたい！」という夢を持って、再び東京聾啞学校師範部にて学び、教員免許状を取得された。

昭和3年寺田五三子先生経営の「松本女子求道会附属聾啞教育所」に勤務。昭和7年寺田先生の引退後、後継者として「松本聾啞学院」を経て、私財をなげうって昭和11年「私立松本聾啞学校」を創設し、自ら初代校長となられた。私立、市立、県立ろう学校の校長として多年にわたり、ろう教育にご尽力された。その功績によって昭和43年名誉ある「勲五等瑞宝章」に輝いた。

更に、東京聾啞学校同窓会（役員）、日本聾啞協会長野部会（会長）、松本ろう学校同窓会（初代会長・名誉会長）他、ろうあ界でご活躍された。

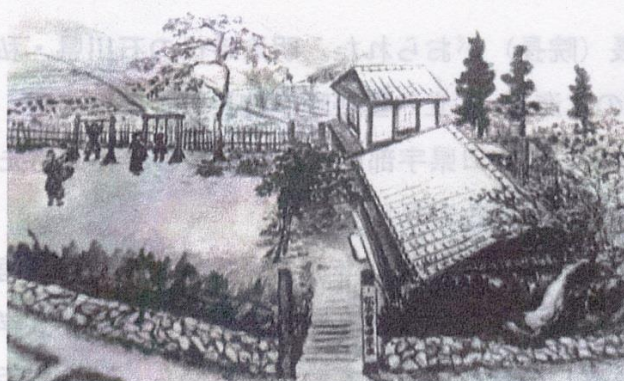
1981（昭和56）年87歳で逝去された。



長野県松本ろう学校正門に「初代校長小岩井是非雄先生」の銅像が建っている。（平成十二年建立）
胸像の右手は手話「元気！」「頑張れ！」を表現する握りこぶし、左手は教育家らしく本を持って
いる姿である。

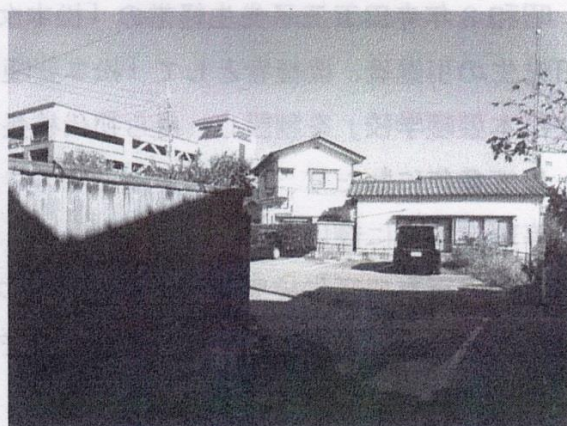
（日本聾史学会運営委員・長野県松本ろう学校同窓会会長 内田 博 幸）

松本ろう学校・校舎の移り変り



① 蟻ヶ崎校舎（民家） → 現在：古家（廃家？）

『松本女子求道会附属ろう哑教育所跡地／私立松本ろう哑学院跡地』 昭和3年～11年



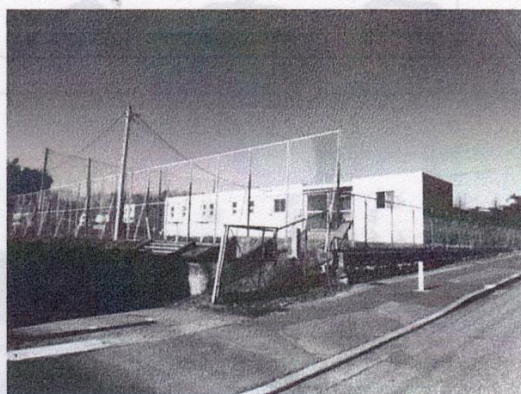
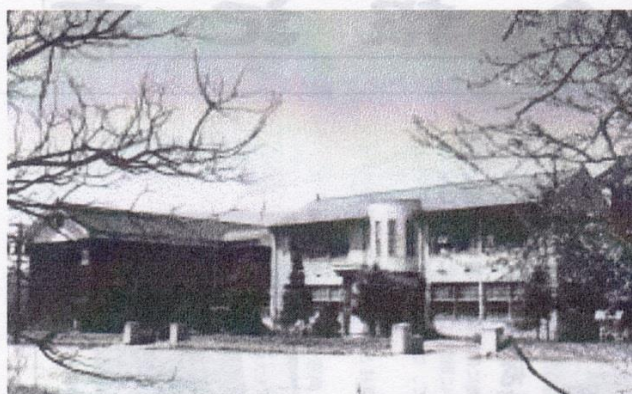
② 白板校舎（松本盲学校） → 現在：駐車場

『私立松本ろう哑学校跡地』 昭和11年～26年



③ 旭町校舎（蚕試験場） → 現在：長野県視覚障害者福祉センター

『県立松本ろう学校跡地』 昭和26年～28年



④ 美須々校舎 → 現在：美須々高校（体育館とプール）
『長野県松本ろう学校跡地』 昭和 28 年 ～ 54 年



⑤ 寿校舎 ↑ 標高 706m
『長野県松本ろう学校』 昭和 54 年 ～ 現在に至る

長野県松本ろう学校 開校 65 周年記念 (平成 5 年 10 月 建立)

松本ろう学校の旧校舎跡地記念碑 4 ヶ所



① 蟻ヶ崎校舎



② 白板校舎

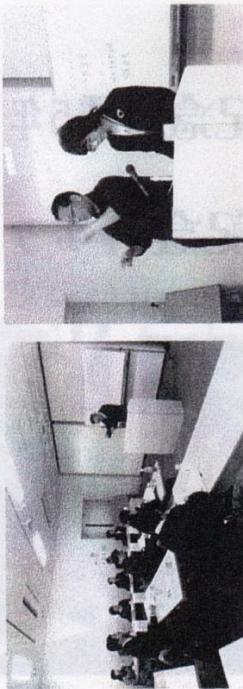


③ 旭町校舎

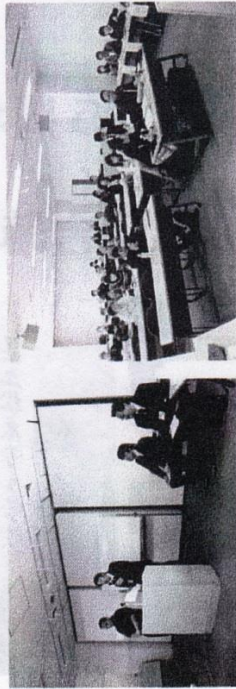


④ 美須々校舎

同窓会・定期総会及び記念講演会のスナップ写真



定期総会において、同窓会長兼澤正敏氏の挨拶と学校長米持絹子先生の祝辞



長野県教育委員会・特別支援教育課より「中信地区特別支援学校のあり方の検討について」の説明



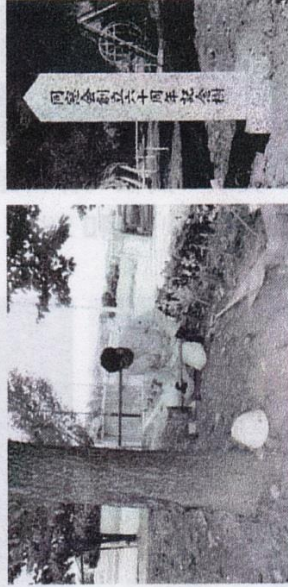
福岡伸彦氏の記念講演会と陶芸作品の展示

同窓会記念樹の標柱（石製）建替工事について

同窓会より依頼があり、同窓会記念樹の石製標柱に建て替えてほしいとの事でした。ろう学校へ行き、先生と同窓会の事務局と私で、石製標柱を設置する場所を確認しましたが、同窓会創立50周年記念樹の標柱がなく、しかも以前設置された60周年記念樹の木製標柱が腐食で傾いてました。なので、2ヶ所に新しい石製標柱設置が決定しました。施工の日には、先生と同窓会役員たちが見守ってくれました。半日で設置が済んだので、同窓会役員たちが大変喜んでくれました。

皆さん、記念樹（石製）を見守ってあげてください。

（株奥原造園・同窓生：宇梶 正 徳）



10/13はと祭開祭式・同窓会長あいさつ

昨年松本ろう学校は開校して85周年を迎えました。これを機に同窓会50周年記念樹と60周年記念樹の横にある古くなった木製の標柱が石製のものに新調し、学校にお贈りしました。みなさん、ありがとうございます。同窓会会長として、はと祭開祭式で、一言ご挨拶させていただきます。

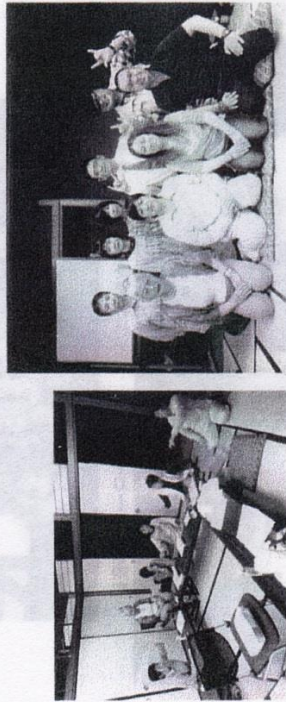
『記念樹は皆さんの成長を見守ってきました。新しくなった標柱とともに、いつまでも大切にしてください。』

（10月13日 同窓会長：兼 澤 正 敏）



◆同窓会 東海分会：定期総会報告

去る5月17日(土)午後1時より、愛知県名古屋市中区女性会館にて東京分会定期総会が開催されました。出席者10名。昨年度活動報告・会計決算報告及び来年度事業計画・会計予算などを協議しました。定期総会終了後、楽しい茶話会を行いました。



◎連絡先：会長 新海和子 (FAX052-652-3737)



◆同窓会 東京分会：定期総会報告

去る7月5日(土)午後1時より、東京都新宿区立・元気館にて東京分会定期総会が開催されました。出席者11名。昨年度活動報告・会計決算報告及び来年度事業計画・会計予算などを協議しました。定期総会終了後、ビデオ上映会を行いました。



◎連絡先：会長 福与征夫 (FAX03-3916-8432)

長野ろう同窓会と松本ろう同窓会との交流会を開催して

去る7月19日(土)～20日(日)安曇野市明科・長峰山マレットゴルフ場にて、長野ろう同窓会と松本ろう同窓会との交流会(マレットゴルフ大会)が行われました。



マレットゴルフ大会の記念写真



森林の中で、汗を流して楽しいマレットゴルフを行いました。

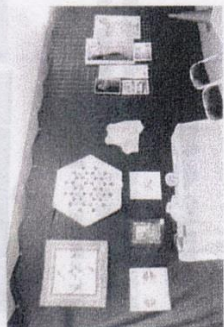


安曇野市明科・長峰荘にて

松本ろう学校「第43回 はと祭」

文化祭『第43回 はと祭』、10月12日（土）（校内公開）、13日（日）（一般公開）が松本ろう学校にて行われました。

会議室に設けた「同窓会展」では、年に一度母校に集まった卒業生方が、自慢の作品を展示しました。沢山のバッチワークや写真などの展示、ビデオ上映「同窓会記念樹（石製）建替工事」と、相澤英人さん「鉄道模型（電車が走る！）」を展示しました。見に来た子供たちが大喜びの声をあげ、賑わいをみせました。久しぶりに来校される同窓生と楽しい1日を過ごすことができました。



同窓生作品展示の風景



同窓会「コヒー販売」

相澤英人さん「鉄道模型」展示



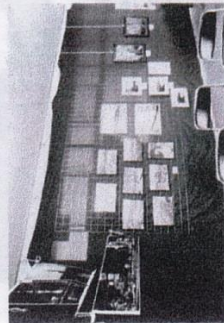
同窓会記念樹の標柱（石製）の記念写真

松本ろう学校「第44回 はと祭」

松本ろう学校文化祭『第44回 はと祭』、10月11日（土）（校内公開）、12日（日）（一般公開）が行われました。

「同窓会展」では、年に一度母校に集まった卒業生方が、自慢の作品を展示しました。沢山の写真やビデオ上映「2013年度同窓会活動の様子」と、相澤英人さんによる「鉄道模型（懐かしい特急が走る！）」が展示されました。のぞきに來てくれた母校の子どもたちが鉄道模型を見て大喜び、盛り上がりしました。

喫茶ではコヒー販売も行い、楽しい一日を過ごすことができました。



同窓生作品展示の風景



同窓会喫茶コヒー「コヒー販売」

相澤英人さん「鉄道模型」展示



「はと祭・同窓生展」終了後、同窓会役員の記念写真



平成27年度 長野県松本ろう学校要覧

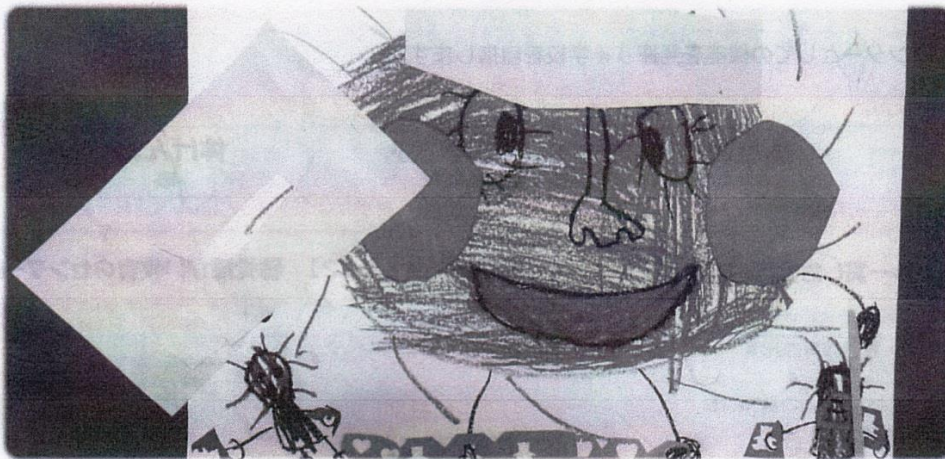
〒399-0021 長野県松本市大字寿豊丘 820

TEL 0263-58-3094 FAX 85-1411 (学校) TEL・FAX 86-0100 (寄宿舎)

http://www.nagano-c.ed.jp/matsuro E-mail: matsuro@nagano-c.ed.jp



地域支援応援
キャラクター
「さぽぽくん」



平成26年度 児童作品

校歌

島崎光正 作詞
飯沼信義 作曲

光をめざし
若草のように
空にのびよう
鉢伏のふもとの丘で
強く 直く

ひとみをかわし
いずみのように
共に学ぼう
ひろがりの世界の中で
日々をあらたに

西山の雪
かがくように
きよき望み
ひとすじの道につながる
われらが母校

〔1〕沿革

昭和 3.11.10 松本市蟻ヶ崎に寺田五三子経営松本女子求道会附属聾唖教育所創立
7.8.10 寺田五三子引退し小岩井是非雄後継者となる
7.9.1 松本私立聾唖学院と改称発足
10.4.12 私立松本聾唖学校と改称
10.7.26 松本市白坂 378 番地、旧良友会宿舍、当時松本盲学校跡を借用これに移転
11.8.24 県知事から私立学校設置、小岩井是非雄を校長と定める件認可
19.5.23 文部大臣、松本聾唖学校の件認可
23.4.1 松本市立松本聾学校開校
25.7.1 長野県松本聾学校開校
25.7.1 小岩井校長退職し富岡秀男校長就任
26.2.25 松本市旭町 709 番地に校舎移転
27.6. 帽章、徽章制定、意匠小原福治
28.2. 校旗作成、意匠小原福治
28.9.1 中原町 787 番地に新校舎落成移転
30.4.1 富岡校長退職し大沢徳実校長就任
32.4.1 大沢校長退職し伴良次校長就任
34.4.1 高等部設置 認可
39.5.14 天皇、皇后両陛下ご視察のため行幸啓、保護者と全校一同奉迎申し上げる
41.4.1 幼稚部 5 才児学級認可
41.4.1 伴校長退職し坂井吉満校長就任
42.11.12 開校 40 周年記念式典挙行政
43.4.1 幼稚部 4 才児学級認可
45.4.1 坂井校長退職し東福寺武見校長就任
47.4.1 幼稚部 3 才児学級認可
48.4.1 東福寺校長転任し住田正校長就任
52.4.1 住田校長転任し大石清光校長就任
54.4.1 寿校舎完成移転
54.10.27 開校 50 周年記念式典、新校舎落成記念式典を併せ挙行政、記念誌発行
55.3.27 プール完成
55.4.1 大石校長転任し和田純男校長就任
58.4.1 聴覚障害幼児母子教育事業開始
58.11.26 校歌制定 発表会を行う

60.12.4 関東地区ろう教育研究会主管
62.4.1 和田校長退職し岡村良輝校長就任
63.10.29 開校 60 周年記念式典挙行政
元.4.1 岡村校長転任し手塚央校長就任
4.4.1 手塚校長退職し百瀬万雄校長就任
5.11.13 65 周年記念事業記念碑除幕式
6.3.4 島崎光正先生筆校歌額装
6.12.2 関東地区ろう教育研究会本校主管
7.3.25 65 周年記念事業体育館緞帳作成
8.4.1 百瀬校長退職し中島肇校長就任
10.3.19 高等部専攻科開設
10.3.19 専攻科第一期生卒業
10.10.25 開校 70 周年記念式典挙行政
11.4.1 中島校長転任し上條高明校長就任
13.4.1 上條校長退職し二村清校長就任
16.4.1 きこえの教室・三分教室（飯田・木曾・茅野）開設
17.4.1 二村校長退職し滝澤悌二校長就任
17.9.17~18 関東聾学校卓球大会主管
17.11.11 関東地区ろう教育研究会主管
19.3.31 きこえの教室 木曾分教室 閉室
19.4.1 木曾教育相談室開室
20.4.1 滝澤校長転任し小林文子校長就任
20.10.18 開校 80 周年記念式典挙行政
20.11.30 きこえの教室 飯田分教室 閉室
20.12.1 飯田教育相談室開室
21.4.1 通級指導部開設
22.4.1 小林校長転任し宇都宮通孝校長就任
22.10.1~3 全国聾学校陸上競技大会主管
24.4.1 宇都宮校長転任し米持絹子校長就任
母子教室を早期支援教室に改称
25.4.1 地域支援部を支援教育部に改称
同窓会八〇周年記念石碑建立
26.4.1 松本ろう学校サテライト事業着手
中信地区特別支援学校連携協議会発足
特別支援学校の在り方について検討が始まる
26.8.22~26 関東聾学校卓球大会松本大会主管
27.4.1 米持絹子校長退職し洞沢佳久校長就任

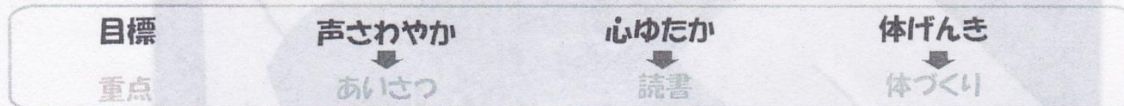
2) 本校の教育目標

平成 27 年度 長野県松本ろう学校 グランドデザイン

学校運営の方針

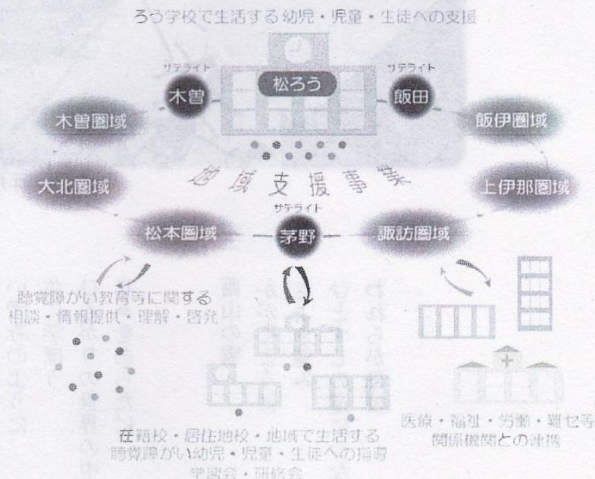
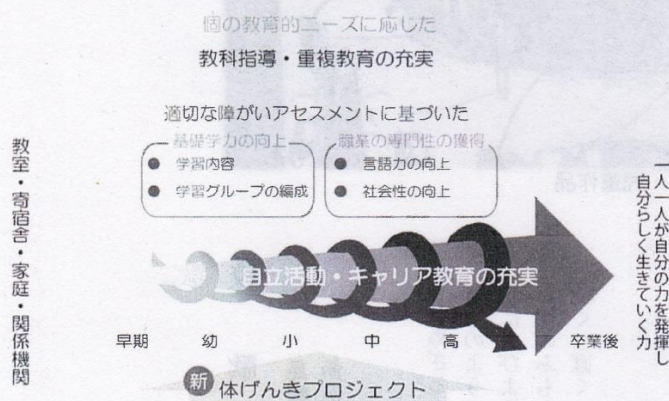
- 1 保護者との協働により幼・小・中・高・舎が個別の教育支援計画に基づき、系統性ある一貫した指導・支援のできる学校を目指します。
- 2 聴覚障がい教育のセンターとしての機能を発揮する学校を目指します。

学校目標と本年度の重点



【運営の重点1】 系統性ある一貫した指導のできる学校をめざして

【運営の重点2】 聴覚障がい教育のセンターとして



キャリア教育…社会的・職業的に自立し、社会の中で自分の役割を果たしながら、自分らしい生き方を実現する
アセスメント…情報を収集し評価する

【3】 修業関係

1 修業年限と入学資格

部	修業年限	入学資格
幼稚部	3	主として中南信に居住する3・4・5才の聴覚障がい幼児
小学部	6	6才以上の聴覚障がい児童
中学部	3	小学校の課程を修了した聴覚障がい生徒
高等部	本科	中学校の課程を修了または同等以上の学力のある聴覚障がい生徒 (産業工芸科、被服科をおく)
	専攻科	高等学校の課程を修了または同等以上の学力のある聴覚障がい生徒 (デザイン工学科をおき、情報・デザイン、生活環境の2コースがある)

2 通学区域

- ・長野県の中信地区と南信地区（高等部本科・専攻科は、この限りではない）

3 早期支援教室（聴覚障がい早期支援教育事業）

- ・新生児から2才までの聴覚障がい乳幼児に対して、早期補聴及び早期教育を行う。
- ・聴覚障がい乳幼児の両親と家族に対して、乳幼児の教育についての相談、助言、援助をする。

4 センター的機能

- (1) 教育相談
 - ・聴覚に障がいのある幼児・児童・生徒・成人およびかわる人々への特別なニーズに対応した相談と支援を行う。
 - ・医療・福祉・教育との連携を図り、聴覚障がいに対する理解を啓発する。
- (2) 通級指導
 - ・通常学級に在籍する聴覚障がいのある児童生徒のニーズに応じた支援を在籍校と連携して行う。
- (3) 地域支援事業（ミミサポ）
 - ・中南信地域で生活する聴覚障がいのある子どもの支援に関するサポートを行う。そのための拠点として、飯田、茅野、木曾にサテライトを置く。
- (4) 卒業生相談
 - ・進路相談
 - ・生活相談
 - ・その他の相談

〔4〕教育課程指導時数

幼稚園部

幼1	うさぎ	健康	人間関係	25
幼2	ばんだ	環境	言葉	25
幼3	きりん	表現	自立活動	25

小学部

学年	国語	社会	算数	理科	生活	音楽	図工	家庭	体育	道徳	外国語	総合	特活	自立	生単	合計
1	8		4		3	2	2		3	1			1	2		26
2	8		5		3	2	2		3	1			1	2		27
4	7	3	5	3		1.5	1.5		3	1		2	1	2		30
5A	6		5			1.5	1.5	1.5	3	1		1	1	3.5	5	30
5B	6	3	5	3		1.5	1.5	1.5	3	1	1	1	1	1.5		30
6	6		5			1.5	1.5	1.5	3	1		1	1	3.5	5	30

中学部

学年	国語	社会	数学	理科	音楽	美術	技家	英語	保体	特活	自立	道徳	総合	合計
1	4	4	4	3	1	1	2	4	3	1	1	1	1	30
2	4	3	4	4	1	1	2	4	3	1	1	1	1	30
3	4	4	4	4	1	1	1	4	3	1	1	1	1	30

高等部〔本科〕産業工芸科・被服科

〔専攻科〕(27年度は休科)

		1年次		2年次			3年次				
		必修		必修		選択	必修		選択		
I類	Aコース	一般国語	5	一般国語	3	一般社会	1	一般国語	3	一般社会	1
		一般数学	5	一般数学	3	一般理科	1	一般数学	3	一般理科	1
		一般体育	5	一般体育	3	一般英語	1	一般体育	3	一般英語	1
		産業社会	6	産業社会	6	一般美術	2	産業社会	6	一般美術	2
		自立活動	2				軽体操	2	一般家庭	2	
	Bコース	自立活動	21	自立活動	21	自立活動	21	自立活動	21	自立活動	21
		軽体操	2	軽体操	2	軽体操	2	軽体操	2	軽体操	2
II類 III類	II類	国語総合Ⅰ	4	社会	2	現代文	4	社会	2	国語表現Ⅱ	2
		数学Ⅰ	3	科学と		国語表現Ⅰ	2	体育	2	国語概論	5
		社会	2	人間生活	2	古典	4	保健	1	社会概論B	2
		地学基礎	2	体育	2	社会概論A	2			数学Ⅱ	4
		体育	3	保健	1	数学A	3			解析数学	2
		保健	1			化学基礎	3			代数数学	2
		美術Ⅰ	2			自然科学概論Ⅰ	5			物理Ⅰ	3
		英語Ⅰ	3			美術Ⅱ	2			自然科学概論Ⅱ	3
		家庭基礎	2			書道Ⅰ	2			Ⅱ	2
		情報の科学	2			英語Ⅱ	3			美術Ⅲ	2
	III類					OCⅠ	2			書道Ⅱ	2
						リーディング	4			OCⅡ	2
						情報	2			実用英語	5
						情報関係基礎	3			英文講読	2
						課題研究	4			情報B	4
						手芸	4			加工技術	2
						服飾デザイン	4			産業情報処理	4
						被服管理	4			保育	4
						食物	4			課題研究	2
						産業情報実習	2			家庭情報処理	
共通科目	総合的な学習 1 自立活動 1 特活 1 工芸実習 4 (産業工芸科)										
	被服製作 4 (被服科) 産業現場等による実習 2										

		科目 () は単位数		
		1年 (32.5)	2年 (32.5)	
情報・デザイン	情報工学	4	造形基礎演習Ⅱ	4
	造形基礎演習Ⅰ	4	マーケティング演習	2
	文書デザインⅠ	3	文書デザインⅡ	3
	マルチメディア表現Ⅰ	3	簿記会計Ⅱ	3
	簿記会計Ⅰ	3	CG実習Ⅱ	4
	CG実習Ⅰ	4	ビジュアルデザインⅡ	3
	ビジュアルデザインⅠ	2	マルチメディア表現Ⅱ	3
			修了研究	3
生活環境	工芸クラフト実習Ⅰ	4	工芸クラフト実習Ⅱ	4
	製菓実習Ⅰ	4	製菓実習Ⅱ	4
	栽培実習Ⅰ	4	栽培実習Ⅱ	4
	フードデザインⅠ	4	フードデザインⅡ	2
	計算実務Ⅰ	2	計算実務Ⅱ	2
	情報基礎Ⅰ	3	情報基礎Ⅱ	3
	課題別演習Ⅰ	2	課題別演習Ⅱ	4
		修了研究	2	
共通科目	文章表現演習Ⅰ	2	文章表現演習Ⅱ	2
	教養社会	2	体育	1
	体育	1	社会生活Ⅱ	1
	社会生活Ⅰ	1	HR	1
	HR(1)	1		
	産業現場等における実習Ⅰ (2.5)		産業現場等における実習Ⅱ (2.5)	



平成 26 年度 はと祭 (学校祭)
ステージ発表 (高等部・専攻科)



平成 26 年度 生徒作品

* 社会については、世界史・日本史・現代社会を年ごとに必修として履修する。

* 1 年次の履修が 2 年次 (3 年次) になるなど、入学年度によって、年次履修教科が変更となる場合がある。

* I 類は、生徒の実態に応じて上記の学習内容を変更する場合がある。

* I 類 B コースでは、産業社会、体育の授業も自立活動の位置づけで行う。

〔5〕 幼児・児童・生徒数

(1) 学年別	学 年		男	女	計	合計
	幼稚園部					
	1	1	0	1		8
	2	2	1	3		
	3	3	1	4		
	小学部	1	2	0	2	11
		2	3	0	3	
		3	0	0	0	
		4	1	0	1	
		5	2	2	4	
		6	0	1	1	
	中学部	1	2	1	3	8
		2	1	1	2	
		3	3	0	3	
	高等部	本科	1	3	2	7
			2	1	1	
			3	0	0	
		専攻科	0	0	0	0
			0	0	0	
	合 計		24	10	34	

(2) 出身郡市別	郡 市	幼	小	中	高	専	計
	松本市	3	7	5	4	0	19
	安曇野市	2	0	0	0	0	2
	塩尻市	3	0	0	0	0	3
	岡谷市	0	2	0	0	0	2
	諏訪市	0	0	0	0	0	0
	茅野市	0	1	0	2	0	3
	伊那市	0	0	0	0	0	0
	駒ヶ根市	0	0	0	0	0	0
	飯田市	0	0	1	0	0	1
	木曽郡	0	0	0	0	0	0
	諏訪郡	0	0	0	1	0	1
	上伊那郡	0	1	0	0	0	1
	下伊那郡	0	0	0	0	0	0
	北安曇郡	0	0	1	0	0	1
	東筑摩郡	0	0	1	0	0	1
	区 外	0	0	0	0	0	0
	計	8	11	8	7	0	34

〔6〕 職員組織

職 種	男	女	計
校 長	1	0	1
教 頭	1	0	1
教 諭	8	23	30
養 護 教 諭	0	1	1
栄 養 教 諭	0	1	1
講 師	3	5	8
非常勤講師	0	2	2
非常勤職員	0	1	1
実 習 助 手	1	1	2
寄 宿 舎 教 諭	0	4	4
寄 宿 舎 指 導 員	3	1	4
副参事兼事務長	1	0	1
主 査	1	0	1
主 事	2	0	2
校 用 技 師	1	0	1
校 医	4	0	4
薬 剤 師	1	0	1
計	27	39	66

校長 洞沢佳久
教頭 木下武
事務長 窪田大二

〔7〕 平成27年度の主な行事

月	行事
4	入学式・始業式 早期支援教室開室式 避難訓練 全校参観日・PTA総会 テスト(中) 新しいお友達を迎える会(幼) 1年生を迎える会(小) 新入生を迎える会(中) 新入生歓迎会(高) 歓迎会(舎) 避難訓練(舎)
5	家庭訪問 全校参観日・PTA作業・PTA歓迎会 読書週間 春の遠足(幼) 交通安全教室(幼小) 明善小との交流の日(小) 鑑賞音楽会(中) 懇談会週間(中) テスト(中) 長ろうとの交流(中) 進路学習会(中・高) 職場見学(高)
6	給食週間 交流の会 松ろうネット プール開き 学校評議員会 不審者訓練 避難訓練(学舎) どん遊び(幼) 宿泊学習(小) 長ろうとの交流(小) 鑑賞音楽会(小) テスト(中) 職場実習・体験(中) 産業現場等における実習(高) 期末テスト(高)
7	関東聾学校陸上大会 学校公開・全校参観日・PTA講演会 夏まつり(幼) 収穫祭(小) 懇談会週間(中) 避難訓練(舎) 一学期終業式 夏休み
8	二学期始業式 避難訓練 関東聾学校卓球大会 テスト(中) 進路学習会(中・高) 体験入学・説明会(高)
9	野外活動(早期) 親子遠足(幼) 子どものための音楽会(小) 明善小運動会交流(小) 青少年のためのオペラ・長ろう交流(中) 懇談会週間(中) 職場体験(中) テスト(中) 修学旅行説明会(中) 教育課程研究協議会(中) 強歩大会・参観日(高) 説明会(専) 避難訓練(舎)
10	はと祭 全国聾学校陸上大会 ライオンズクラブふれあい教室 避難訓練 交流の会 説明会(幼) 青い鳥交流運動会(幼) 交流発表会(小) 教育課程研究協議会(小) 修学旅行(中) テスト(中) 産業現場等における実習(高)
11	人権教育旬間 全校参観日 全国聾学校卓球大会 関聾研定例研 読書旬間 やきいも会(幼小) 松本市卒音(小) マラソン参観(小) 世代間交流(小) 説明会(小・中) テスト(中) 懇談会週間(中)
12	性教育月間 もちつき会(幼) 説明会・体験(幼) お楽しみ会(早期・幼・小) 進路学習会(中・高) 期末テスト(高) エクセラン高校交流会(高) 二学期終業式 年末年始休業
1	三学期始業式 全校参観日 どんと焼き(幼) 一日入学(幼) そり遊び(幼) テスト(中) 入学選考(専)
2	全校参観日・PTA総会 学校評議員会 さよならまたねの会(幼) お楽しみ会(幼) 一日入学(小) スキー教室(小) 懇談会週間(中) テスト(中・高) 進路学習会(高)
3	お別れ会(幼) 6年生を送る会(小) 3年生を送る会(中・高) 入学選考(高) 入学説明会(高・専) お別れ会(舎) 入舎説明会(舎) 早期支援教室開室式 三学期終業式 幼稚園修了式 卒業式 春休み

〔8〕 高等部本科卒業生の動向

(平成16年度～平成26年度)

進 学	本 校 専 攻 科	9
	筑波技術大学	2
	日本福祉大学	1
	長野大学	5
	東京女子体育大学	1
	信州豊南短期大学	1
	筑波大学付属聴覚特別支援学校	2
	愛知県立名古屋聾学校	1
	東京都葛飾ろう学校	2
	松本衣デザイン専門学校	1
	* () 内は合格者数	
就 職	福 祉 就 労	7
	一 般 就 労	6
他	家 居	1
	そ の 他	1

〔9〕 高等部専攻科卒業生の動向

(平成8年度～平成26年度)

進 学	長 野 大 学	1
	松本調理師専門学校	1
	職業能力開発校	1
	電子・機械・製造	27
	デザイン・印刷	4
就 職	事 務	5
	食 品	6
	サ ー ビ ス 業	4
	作 業 所	10
	そ の 他	2

長野県松本ろう学校同窓会役員名簿

会 長 内 田 博 幸 (兼事務局長)

副 会 長 葦 澤 正 敏

会計部長 加 納 栄

幹 事 相 澤 英 人

〃 熊 谷 巧

〃 中 村 聖

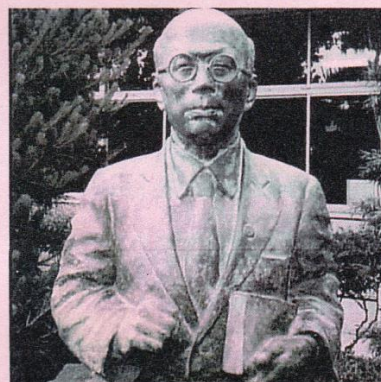
〃 中 村 諏訪子

〃 上 原 幸 子

会計監査 上 原 滋一郎

〃 米 田 至

相談役 宮 下 豊 輔



◎長野県松本ろう学校 〒399-0021 松本市寿豊丘大野田 820 FAX (0263) 85-1411

平成28年3月19日発行

事務局：内 田 博 幸

安曇野市堀金烏川 2151-5

〒399-8211 FAX (0263) 72-9328

E-mail : uchi-art@anc-tv.ne.jp

印刷製本：エプソンミズベ株式会社



障害の克服をめざし、平和な生活に
たどりつけるように。

昭和 27 年